

# こんにちは、 日本共産党井上けんじです

日本共産党南地区委員会 ☎ 353-6311 自宅 ☎ (F兼) 691-3323 (携帯) 090-7880-9442  
 日本共産党京都市会議員団 ☎ 222-3728 FAX 211-2130  
 市会議員団ホームページ <http://cpgkyoto.jp/> E-mail [info@cpgkyoto.jp](mailto:info@cpgkyoto.jp)



2023年2月5日

## 子ども医療費の自己負担額上限の改正案 (3歳～小学校卒業迄)

	就学前		小学生	中学生
	0～2歳	3～6歳		
入院	一医療機関 月200円			
通院	一医療機関 月200円	月1,500円 ↓ 一医療機関 月200円		月1,500円

※ 府内の、京都市以外の自治体では、独自に、府の制度に上乗せをしている。例えば、現在、3歳～小学校卒業まで独自上乗せをしている自治体にとっては、全額負担から半額に減るとはいえ、住民にとっては制度内容は変わらないことになる。  
 ※ 高校3年生まで、独自で上乗せ拡充している自治体もあるのに、京都市だけは、独自の上乗せなし。今後、市で、今回改正分の半額負担だが、更に、中学生への拡大など、京都市の独自の上乗せの如何が、今後、問われることになるでしょう。



市民からの署名を受け取り声を聴く

⑤ 市で働く非正規公務員の皆さんの一時金が  
 申請受付中です。  
 「物価値上がり対策支援金」が実現、現在、  
 営業者の皆さんへの、  
 ④ 中小零細事業者、自  
 送る」と発表しました。  
 定のうち、地下鉄は「見  
 ③ 25日、市長が、市バ  
 ② 1月25日の市議会で、  
 各自自治体が半額負担)、  
 教育長が「全員制中学

① 子どもの医療費助成  
 追及してきました。  
 います。日本共産党も  
 運動が市政を動かして  
 市民の皆さんの世論と  
 情勢が動いています。

制度が、府において拡  
 充されることになりま  
 した(京都市など府内  
 各自自治体が半額負担)、  
 2月議会に提案したい」  
 旨の答弁をしました。

## 市民の世論と運動が政治を動かす 共産党市議団も論陣を張ってきた

### 子どもの医療費助成対象年齢拡大へ 中学校給食実現へ一歩前進 地下鉄運賃値上げは「見送り」

校給食の実施を視野に  
 入れた調査の予算を、  
 2月議会に提案したい」  
 旨の答弁をしました。

## 各中学校の「喫食率」

(学校の弁当を食べている割合)

九条中	27.1%
八条中	10.6
洛南中	26.7
久世中	33.5
市全体平均	23.7

改善の方向です。井上  
 議員も議会でも、改善を  
 求めてきていました。  
 ① については、府内  
 で独自のの上乗せをして  
 いないのは京都市だけ  
 です。今後の市の姿勢  
 が問われます。②は、  
 早期実現と、無償化が  
 今後の課題です。「喫  
 食率」というのは、学  
 校に申し込んで業者の  
 弁当を食べる割合です。  
 ③は、市バス運賃につ  
 いても値上げ「見送り」  
 を求めていることが今  
 後の課題です。自民党  
 などは「最後の手段」  
 と言っています。共  
 産党は、最後までダメ  
 だと言っています。  
 ①・②とも、市民の  
 皆さんから繰り返し請  
 願が寄せられてきまし  
 た。賛成は共産党だけ



市の「規制緩和」の問題点などについて、学習会(1/28、京都弁護士会主催)

で、他党はみんな反対  
 してきましたが、今回、  
 それを乗り越えました。  
 大きな成果です。

## 最近の 相談から



◎ 交通事故の損害賠償  
 請求。  
 ◎ 「今のままでは近  
 いうちにTVが映らな  
 くなる」などと言われ  
 たら契約書を押しつけ  
 られましたが解約した  
 い。とのご相談。消費  
 生活相談センターと連  
 絡をとり、無事クーリ  
 ングオフ(解約解除)  
 が実現。  
 ◎ 債務整理について、  
 弁護士を紹介し相談中。  
 ◎ ご夫婦間の意思疎通。  
 ◎ 転居したい。

